

平成27年6月20日

各都道府県小学生バレーボール連盟

理事長様

日本小学生バレーボール連盟

理事長 山田 道人

健全な指導及び応援の徹底について

平素より、日本小学生バレーボール連盟の活動に御理解、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ファミリーマートカップ第35回全日本小学生バレーボール全国大会の予選が始まり、各地で熱戦が繰り広げられていることと存じますが、例年この時期に、下記のような子どもたちを指導・応援する者としてふさわしくない事例が発生しております。

このことは、全国大会の存続にも大きな影響を及ぼしますし、小学生バレーボール全体の発展にとって大きなマイナスとなるものです。指導者や保護者である前に、一人の人間（大人）として社会のルールを守らなければなりません。

各連盟におかれましては、これまでも様々な取り組みを行っていることと思いますが、今一度、指導者及び保護者など、子どもたちを指導・応援する立場にある者は、綱紀の粛正を図り、行動全般について見直すよう全チームに徹底してくださるようお願いいたします。

記

- 1 体罰・暴力（言葉の暴力を含め）絶対に行わないこと。
- 2 飲酒及び喫煙の場に子どもを同席させないこと。
- 3 飲酒を伴った上で子供の指導は絶対に行わないこと。
- 4 試合の結果のいかんにかかわらず、本人の意思に反して、頭髪を短くするなどを強制しないこと。
- 5 その他、子どもを指導又は応援する際、現代の社会通念上ふさわしくない行為を厳に慎むこと。

以上